

第 25 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

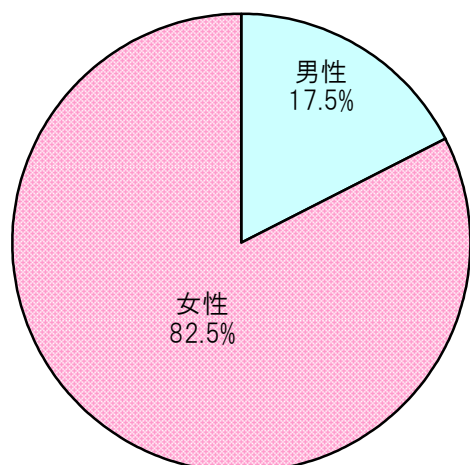
* H22.11.19（金） 実施

会場： KKR ホテル博多

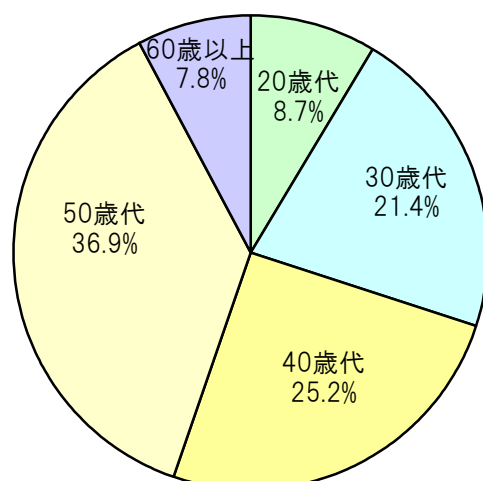
講習会参加者 117 名／アンケート回答者 103 名（回答率 88.0%）

■ あなたご自身についてお伺いします

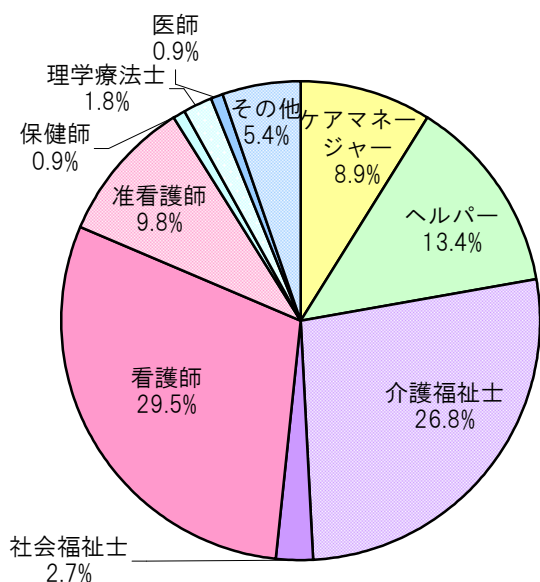
1】性別



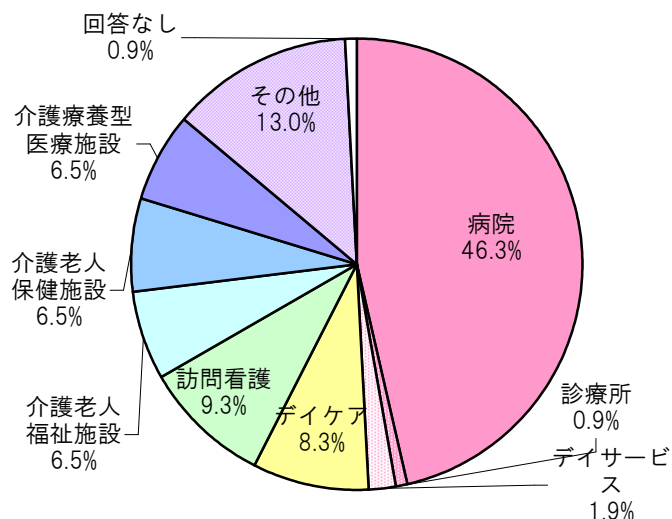
2】年齢



3】職種

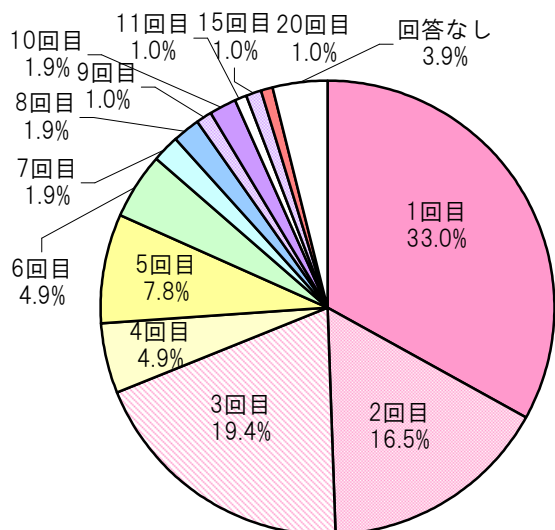


4】所属施設

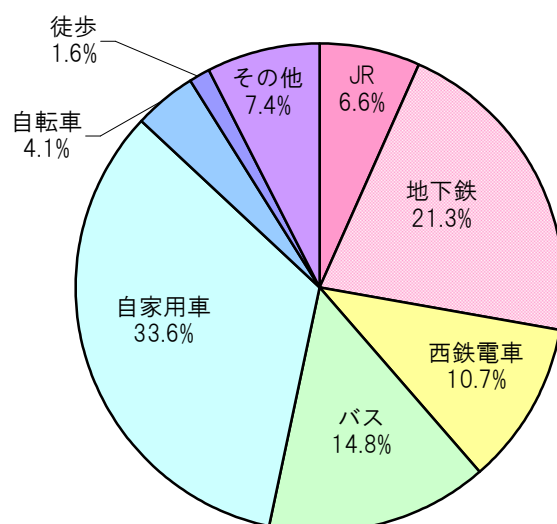


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

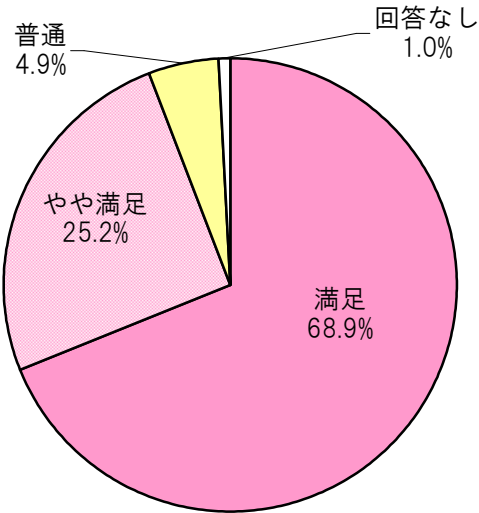
1】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



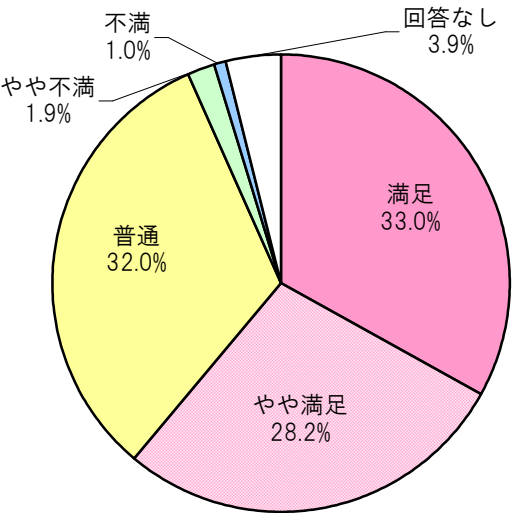
2】ご来場の際に利用された交通機関



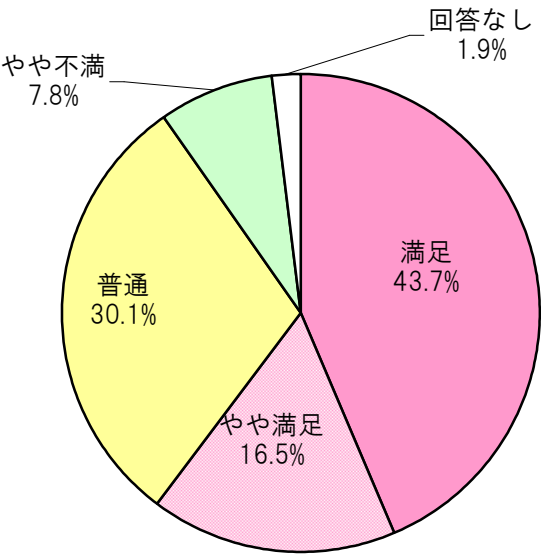
3】 本日の講習会の内容について：講演



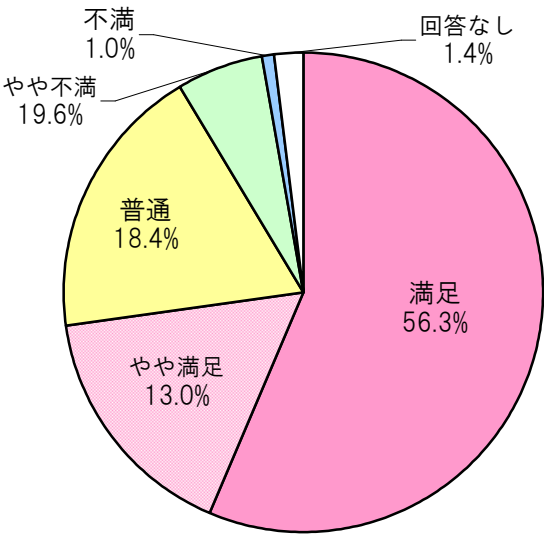
3】 本日の講習会の内容について：事例報告



4】 本日の講演時間について



5】 本日の会場について



6】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・ 藤木先生講演：さらに興味が湧きました。勉強いたします。
- ・ 藤木先生の講演、もっとゆっくり聞きたかったです。
- ・ 事例報告：もう少しゆっくり発表してほしかったが仕方がないかも。事例内容はよかったですと思います。参考になりました。
- ・ 事例報告は、もう少し詳しく知りたかった。
- ・ 看護師でない自分にもわかりやすく、聞き飽きない講演でした。また参加したいと思います。
- ・ もう少しお話を伺いたかったです。あっという間に時間が過ぎてしまいました。
- ・ 神経疾患と排尿、排便障害について、わかりやすくお話いただき、シリーズでまたお話を聞いてみたいです。
- ・ 神経の話をもっと聞きたかった。
- ・ 時間の都合で後半が急がれるので、もう少し時間があつたらと思いました。
認知面のお話ももう少し聞きたかったです。
認知面、オムツの使用について、排便についても学びたいです。
- ・ もっと聞きたかった。
- ・ 介護に対して元気がでました。

- ・ 高齢者の尿路感染症
- ・ 施設における個別排泄
- ・ 精神障害者と眠剤の服用の関係。眠剤を飲み、尿失禁が見られるため、服用の副作用など関係するか。
- ・ 失禁や導尿等施行されている Pt の心理面介助、care の事例
- ・ 尿道カテーテル留置 → カテーテル抜去への取り組み、長期カテーテル留置のリスク
- ・ 排泄がスムーズになる体操などあれば、講習会の中で取り入れてほしい。介護現場で行えたらと思います。
- ・ スムーズに排便できる方法
- ・ 排便障害の患者さんの症例
- ・ 薬を使わない方法で排便コントロールされている症例
- ・ 転倒アセスメントシートについて、コンチネンスケアの充実を図る上で患者の転倒も関係すると思うので、事例を聞きたい。
- ・ 病院内での看護による成功例かと思いました。在宅になると困難なことの方が多いのが実態です。今後 在宅でのアプローチ方法等も取り組んでいただけたらと思います。
- ・ 在宅での排泄ケアへの取り組み

- ・ 会場自体は広く、ゆったりと拝聴できましたが、場所的に渋滞にまきこまれてしまいました。交通面で不満です。
- ・ 会場としては豪華すぎる。
- ・ 冷房がかかっている寒かった。
- ・ 薬剤名が頻繁に出ますが、介護職には薬剤名のみでは効用の判断がつかないことがあるので、事前に一覧などいただけたら助かります。同様にいただいた資料の図表で小さすぎて文字が見えないものを大きくプリントしていただけたら有り難いです。
- ・ 30 分早く開始してほしい。